

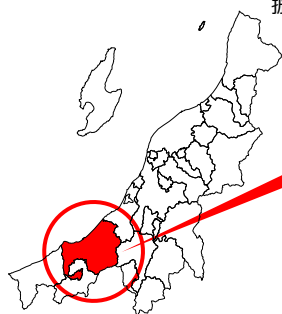
【地域の現状・課題】

- 農業産出額の大部分をコメが占める中、近年の米価低迷により農業産出額が低下しており、経営体の所得に影響を与えている。
- 農業の基幹である米の品質・収量の安定確保を基本に、新たな収入源の確保に向けた園芸作物の導入などによる経営体の所得向上が必要である。
- 地域活性化のため、地域資源を活用した特産品の発掘や6次産業化を推進するとともに、高付加価値化による販路拡大を推進するほか、グリーンツーリズムの更なる拡大に向けて、大人やインバウンド向けなどの魅力的な商品開発を勧める必要がある。

【地域の位置】

【新潟県上越地域】（上越市）

（指定地域：特定農山村地域、振興山村、過疎地域等）



上越地域

中山間地農業ルネサンス推進事業

農産物の有利販売手法の知見を得る

- 中山間地域が生み出す農産物の収益性を高めるため、農業者自身が生産・販売に取り組む意識を醸成させ、農産物の有利販売に向けたマーケティング手法を学ぶ研修会を開催。

「取組概要」

商品のブランド化支援に取り組んでいる専門家の講演会を開催。
テーマ：選ばれる逸品への方程式！おいしい農産物×□＝ブランド化の可能性
内容：ブランディングの手法や考え方、スマート農業の展開や可能性

知見をふまえ取組を具現化

多様で豊かな農業と美しく活力ある農山村の実現に向けた支援（優先枠等）

市単事業による中山間地域農業者の販売促進活動を支援

- 中山間地域の農業者等に対し、農産物等の営業活動、販売促進活動等に係る営業経費の一部を補助。

「補助事例」

パンフレットや商品パッケージを作成し、商談会に出展。インターネット販売やホームページで商品の周知等。



【市単：農林水産物等マーケティング活動支援事業補助金】

地域を下支え

地域コミュニティによる農地等の地域資源の維持・継承（優先枠）

持続的生産に向けた農地等の維持を支援

- 集落内の草刈り、水路や農道の維持等の共同活動を行うことにより、担い手が継続的に農業に取り組めるように下支えする取組を展開。

【多面的機能支払交付金、中山間地域等直接支払交付金 等】

事業の効果

有利販売に向けた意識の醸成

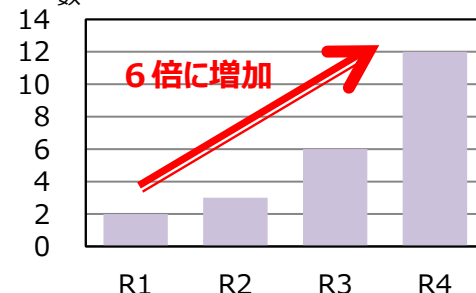
- 研修会を通じて、自主的な農産物等の販売活動や営農の省力化への意識が醸成され、意欲が向上。



講演会の様子

- 米の商談会への出展参加やホームページの作成、商品のラベル作成等、中山間地域の農産物等の付加価値向上や販路拡大を実現。

件数 <農業者が自ら取り組む販売活動実施件数>



※市単事業「中山間地域の強みをいかした農産物等販売促進事業補助金（H30～R3）」及び「農林水産物等マーケティング活動支援事業補助金（R4～）」を活用

適切な排水対策の実施による新たな「にんじん」産地づくり

となみ なんとし ぶくみつ
【富山県砺波地域】(南砺市福光地域)

元気な地域創出モデル支援					
中山間地農業 ルネッサンス 推進支援	高収益作物 の生産	高付加価値化 ・販売力強化	関係人口 の増加	I C T 技術 の活用	棚田地域の 振興
					複合経営・ 半農半Xの実践

【地域の現状・課題】

- 多くの農地が本暗渠未設置の水田であり、多くの経営体が主穀作中心で、園芸作物の栽培経験が浅いのが現状。



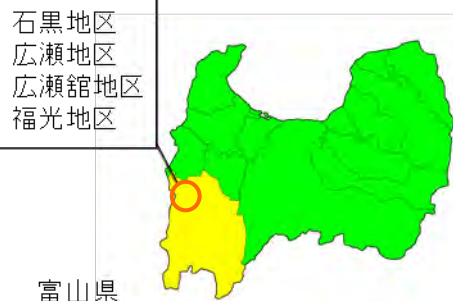
- 機械化一貫体系が確立された品目を導入した、経営の複合化による経営基盤の強化が課題。

- 持続的な産地育成を図るため、計画的な機械・施設の導入による栽培者・栽培面積増加が課題。

- 地区内農産物の高付加価値化や販路の拡大による所得向上と地域の活性化が課題。

【地域の位置】

【富山県砺波地域】(南砺市福光地域：右黒地区、広瀬地区、広瀬館地区、福光地区)
[指定地域： 特定農山村、振興山村、過疎等]

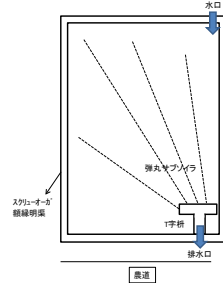


中山間地農業ルネッサンス推進事業

高収益作物の生産・販売力強化

【元気な地域創出モデル支援】

- ほ場条件の異なる各ほ場において、効果的な排水対策を実証した。
(作付面積110a)



集水柵+弾丸暗渠+額縁明渠の施工図



降雨後の効果

- J A が中心となり、効率的なにんじん調製体制を整え、出荷品の均質化や計画出荷による有利販売を実証した。

事業完了後の展開

実証事業の成果を活用した取組

栽培のマニュアル化による園芸作物導入促進

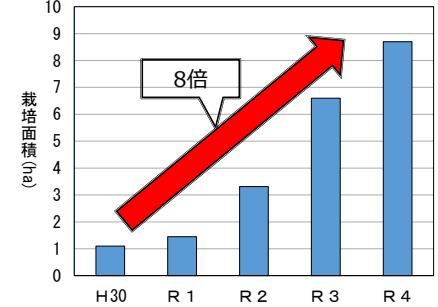
- 栽培や販売の実証を踏まえ、生産者の育成と販売額の増加を図るため、栽培マニュアル作成、販売先を確保。
- 実証結果を踏まえ、栽培条件に対応した排水路整備を実施。
- 経営体の収益性向上を図るため、排水路整備を実施した地域において、「にんじん」を導入。



事業の効果

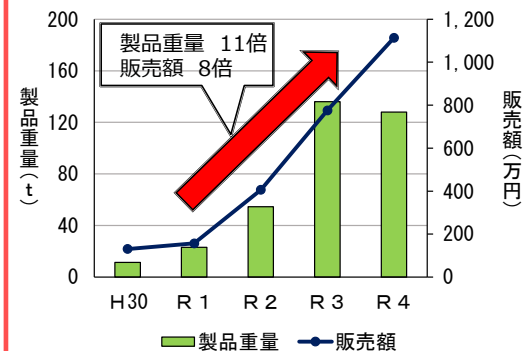
にんじん栽培面積、販売額が増加

○ 栽培面積の増加



南砺市福光地域の栽培面積の推移

○ 製品重量・販売額の増加



南砺市福光地域の製品重量及び販売額の推移

○ 栽培者の育成



栽培研修会等の実施

農業参入を契機とした担い手間の連携による所得向上の実現

なかのと
【石川県中能登地域】（中能登町）

中山間地農業
ルネッサンス
推進支援

高収益作物
の生産

高付加価値
・販売力強化

関係人口
の増加

ICT技術
の活用

棚田地域
の振興

複合経営・
半農半Xの実践

元気な地域創出モデル支援

【地域の現状・課題】

- 近年、農業法人への新規就農者や農業への参入企業が増加。
- 農業所得向上のため、販路拡大等の取組支援が必要。
- 担い手の高齢化による後継者不足が問題。
（経営体数の減少339戸＝2020農林業センサス（前回比32%減少））
- 農業者の減少、高齢化により老朽化した水路・農道等の維持管理に支障。管理費の増大が農業経営を圧迫。
- イノシシによる農作物被害が増大し、農業所得の減少と営農意欲の低下に拍車がかかっており、鳥獣被害防止対策の強化が必要。

【地域の位置】

石川県 中能登地域

（指定地域：半島振興、振興山村、特定農山村）

中能登町



中山間地農業ルネッサンス推進事業

高収益作物導入の検討及び実証試験

【中山間地農業ルネッサンス推進支援】

- 地域農業の新たな担い手となる参入企業と地域の担い手が連携し、販売ノウハウと販路の共有化を図り、地域ブランドの構築など、所得向上に向けた勉強会等を開催。



地域における勉強会

【元気な地域創出モデル支援】

- 高収益作物であるタラの芽の実証ほ場の整備及び生産・加工用機械を導入した生産体制の構築。
- 栽培スキルの向上や販路拡大のための講習・検討会を開催。

取組を深化

多様で豊かな農業と美しく活力ある農山村の実現に向けた支援（優先枠等）

地域の特徴を生かした付加価値の創出

- 大区画化が困難な水田では、湧水が多い谷内田地形の特徴を活かし、無農薬・無化学肥料によるブランド米への取組を開始。ブランドイメージアイコンを制作し、付加価値を創出。

【環境保全型農業直接支払交付金】



ブランド米（直売所販売）



ブランドイメージアイコン

地域を下支え

地域コミュニティによる農地等の地域資源の維持・継承（優先枠）

地域の共同活動による農地保全管理の推進

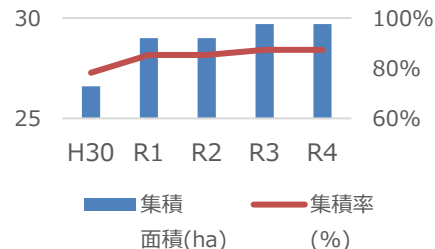
- 鳥獣被害防止対策の取組強化、地域資源の適切な保全管理の推進など、地域を下支えする取組を展開。
【鳥獣被害防止総合対策交付金、中山間地域所得向上支援事業、中山間地域等直接支払交付金】

事業の効果

高収益作物の導入による儲かる農業の確立

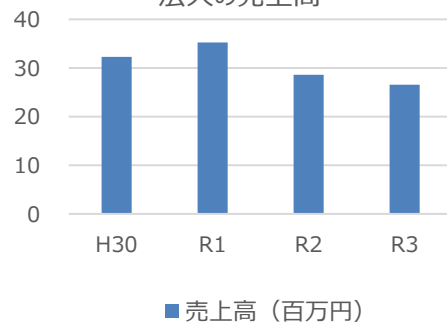
- 担い手への集積率が地区農用地の9割近くとなっている。

花見月地区農地
集積面積・集積率



- コロナ禍においても売上高をキープ

法人の売上高



※地域の中心経営体となっている「農事組合法人能登花見月」決算資料による

新たな地域資源の創出と交流促進による中山間地域の活性化

たんなん さばえ えちぜん いけだちよう みなみえちぜんちよう えちぜんちよう
【福井県丹南地域】（鯖江市、越前市、池田町、南越前町、越前町）

中山間地農業 ルネサンス 推進支援	元気な地域創出モデル支援				
	高収益作物 の生産	高付加価値化 ・販売力強化	関係人口 の増加	I C T 技術 の活用	棚田地域 の振興

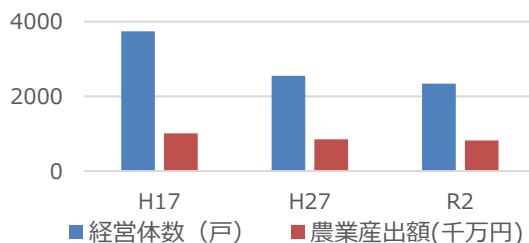
【地域の現状・課題】

【現状】

- 高齢化により地域の農業経営体数が減少
- 担い手不足や耕作放棄地の増加を懸念

丹南地区の農業経営体数と農業産出額

（出展 農林業センサス）



【課題】

- 条件不利地である中山間地域にて所得を確保するためには、里山里海湖ビジネスを推進させ、都市部との交流を図り活性化が必要

【地域の位置】

福井県丹南地域

鯖江市、越前市、池田町、南越前町、越前町

丹南地域



中山間地農業ルネサンス推進事業

ワイナリーを基盤とし、都市と農村との交流の促進させ、中山間地域の活性化を図る

- ふくいワインカレッジで醸造用ブドウの作付者、およびワイナリー開業者を育成
- 農家民宿・農家レストラン開業に向けた研修を実施「里山里海湖ビジネス」を推進
- 観光農園・農家レストラン・農家民宿等をめぐり、農村を満喫できる「農遊地域」づくりの推進と観光客を誘導できる人材（農遊コンシェルジュ）の育成



醸造用ぶどう栽培実習



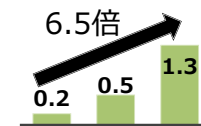
農遊コンシェルジュ育成講座

事業の効果

丹南地域の地域資源の創出と交流人口

○ワイナリー開業

修了生がワイナリーを開業。R5年からワイン生産をする。

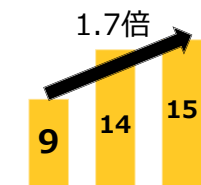


醸造用ブドウ作付面積(ha)



ぶどう園

○農家民宿・レストラン数(軒)



地域まるっと体験宿

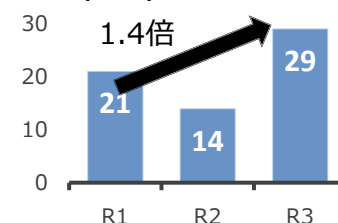
○農遊コンシェルジュ 38名 (R4年)

地域資源を活用して、自発的にイベントなどを開催



米とうまいもんまつり

○交流人口(万人)



実証事業の成果を活用した取組

農村を堪能できる「農遊地域」の創出



- ワイナリーを基盤とした中山間地域の所得向上と活性化
- ワイナリー見学ツアー、農家民宿・レストラン、農遊コンシェルジュによるイベント等をめぐり、農村を堪能する「農遊地域」づくり推進